

所属学科：物理情報科学科

氏名：阿部 泰成

派遣期間：2019年3月12日から2019年3月20日

派遣先：台湾師範大学

1.はじめに

2019年3月12日から3月20の間に台湾師範大学にて Spring Program が行われた。私は実際にそれに参加して、現地で感じたことや学んだことをまとめた。

2.台湾での食事

台湾の料理店は店により作り方・味が異なり、日本人は人により好みが分かれそうでした。台湾で有名なご当地グルメの魯肉飯(ルーローハン)や日本にも支店がある鼎泰豊にて小籠包を食べた。また、コンビニや表通りより安いと有名な路地を入ったところの乾麺の店に入ったりしたが、自分には合いませんでした。

台湾では最近、パクチーが流行っており大体のものに入っていました。町に出ると主に中国語だったということもありパクチー抜きでということをお伝えすることができませんでした。



魯肉飯



小籠包

3.台湾での野外学習

台湾師範大学のある台北市を出て、台中市や南投市へと向かい台湾時間 1999年9月21日1時47分18秒に起きた921大地震について多くのことを学んだ。私たちはその地震による被害を実際に目で見て体感しました。この地震による被害はすさまじく、地面がずれて盛り上がったたり鉄塔が傾いたりした。



4.おわりに

私は本プログラムに参加し現地の学生との交流を交えることで、台湾について多くのことを学ぶことができた。台湾での研究では日本と違った研究をしていたり行くところ行くところに授業の材料となる情報が落ちていたりして驚いた。私はこの経験を今後に生かすことができたらと思います。